

2022年10月5日(水)～2023年2月1日(水) (計15日間22時間30分)

〈講座概要〉

主として小学校における絵画について簡単な実技(作品制作ではなく教材研究)を行いながら、簡単な理論を踏まえて、絵画指導の幅を広げていくための内容です。

普段学級で使用されている教科書を使用して児童の絵画指導法について再考する機会を設けます。教材研究として各学年の題材を体験する時間を設けながら、その児童の発達段階を踏まえた指導の意義を確認しながら内容を進めます。

単に見栄えの良い掲示するための作品を完成させるための指導方法について講義する内容ではありません。あくまでも児童の側に立つ指導をめざす講座です。

◆募集定員	15名
◆受講対象者	小学校で図画工作科を指導している教員
◆受講料	9,400円
◆申込期限	2022年9月21日(水) 17:00
◆実施場所	五福キャンパス教育学部第3棟5階 図画工作室
◆特記事項	日本文教出版小学校図画工作科教科書1年～6年 280円×6冊(日本文教出版小学校図画工作科教科書1年～6年), 材料費 1,500円(紙代, 版木, 版画用インキその他消耗品), 保険料(6・7・8回)

◆講座内容

回数	期日	時間	題 目	講師氏名	所属・職名
1	10月5日(水)	19:30 ～ 21:00	作品主義の絵画指導の課題	隅 敦	教育学部 (人間発達科学部)・教授
2	10月12日(水)		学習指導要領における「絵に表す活動」の捉え方		
3	10月19日(水)		絵に表す活動としての低学年の版画指導 1 教材研究1年:「うつしかたちから」でスタンプ遊びの楽しさを知る		
4	10月26日(水)		絵に表す活動としての低学年の版画指導 2 教材研究2年:「たのしくうつして」で紙版画の基本を押さえる		
5	11月2日(水)		絵に表す活動としての中学年の版画指導 1 教材研究3年:「いろいろうつして」でコラグラフのおもしろさを体験する		
6	11月9日(水)		絵に表す活動としての中学年の版画指導 2 教材研究4年:「ほってすって見つけて」で彫刻刀の使い方を知る		
7	11月16日(水)		絵に表す活動としての高学年の版画指導 3 教材研究5年:「ほり進めてほり重ねて」で進め彫り版を体験する		
8	11月30日(水)		絵に表す活動としての高学年の版画指導 4 教材研究6年:「版で広がるわたしの思い」		
9	12月7日(水)		絵に表す活動としての木版画指導5 教材研究:効率的な刷りと後片付けについて		
10	12月14日(水)		低学年の絵画指導1 教材研究:1年「やぶいたかたちからうまれたよ」と「いろいろなかたちのかみ」の違いを知る		
11	12月21日(水)		低学年の絵画指導2 教材研究2年:「たのしかったよドキドキしたよ」から生活画を考える		
12	1月11日(水)		中学年の絵画指導1 教材研究:3年「絵のぐ+水+ふで=いいかんじ!」で個人絵の具の使用法を押さえる		
13	1月18日(水)		中学年の絵画指導2 教材研究:4年「これでえがくと」で描画材料の広がりを知る		
14	1月25日(水)		高学年の絵画指導1 教材研究:5年「絵の具スケッチ」で見えて描くことの抵抗感を取り除く		
15	2月1日(水)		絵に表す活動としての木版画指導5 教材研究:効率的な刷りと後片付けについて		

〈備考〉

・県民カレッジ単位:20単位

★講座のキーワード★

発達段階・絵画指導・版画指導

★身につくスキル・目標★

学校教育の現場での絵画指導における課題に対応できるスキル

★講師からの一言★

実技を通しながら実際に指導を行う際の留意点について確認を行います。